

障害のある人を取り巻く葉山町の状況

1. 人口の状況

(1) 平成29年4月1日現在の人口は以下のとおりです。

(単位：人)

年齢3区分	総数	男	女
0歳～14歳	4,484	2,330	2,154
15歳～64歳	18,663	9,096	9,567
65歳～	10,230	4,405	5,825
総人口	33,377	15,831	17,546

※住基台帳は住民登録の人数のため、実際居住の人数とは異なる

(2) 人口の将来予測

住民基本台帳人口推計値によると平成30年度より6年間の人口推移は以下のとおりです。

(単位：人)

年齢3区分	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年
0歳～14歳	4,367	4,298	4,234	4,162	4,105	4,031
15歳～64歳	18,729	18,698	18,676	18,627	18,613	18,543
65歳～	10,081	10,010	9,939	9,856	9,795	9,701
総人口	33,177	33,006	32,849	32,645	32,513	32,275

※住民基本台帳人口推計値

2. 障害者（児）の状況

(1) 障害者数の推移

①身体障害者

身体障害者手帳には障害の程度により1級から6級までの等級の区分があります。身体障害者手帳所持者の推移は以下のとおりです。

○障害種類別の人数は以下のとおりです。

(単位：人)

障害種別	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
視覚障害	45	47	50	49	57
聴覚障害	73	73	74	76	71
音声・言語障害	2	2	2	1	1
肢体不自由	467	477	459	457	442
内部障害	330	334	337	361	352
合計	917	933	922	944	923

※葉山町障害者台帳（各年4月1日現在）

○障害等級別の人数は以下のとおりです。

(単位：人)

障害等級	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
1 級	359	357	358	366	363
内 18 歳未満	5	4	2	2	3
2 級	153	154	148	148	141
内 18 歳未満	1	2	1	1	3
3 級	126	137	133	137	129
内 18 歳未満	5	6	6	5	3
4 級	203	198	195	199	195
内 18 歳未満	0	0	0	0	1
5 級	30	35	36	41	45
内 18 歳未満	1	0	1	1	1
6 級	46	52	52	51	50
内 18 歳未満	1	1	0	0	0
合 計	917	933	922	942	923
内 18 歳未満	15	13	10	9	11

②知的障害者

療育手帳には、障害の程度により、A 1（最重度）、A 2（重度）、B 1（中度）、B 2（軽度）の区分があります。療育手帳所持者の推移は以下のとおりです。

(単位：人)

障害程度	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
A 1					
A 2	68	68	68	71	70
内 18 歳未満	12	11	12	13	13
B 1	31	37	39	36	36
内 18 歳未満	3	3	7	4	4
B 2	35	36	41	48	51
内 18 歳未満	12	16	18	25	23
合 計	134	141	148	155	157
内 18 歳未満	27	30	37	42	40

※葉山町障害者台帳（各年4月1日現在）

③精神障害者

精神障害者保健福祉手帳には障害の程度により、1級から3級までの等級の区分があります。精神障害者保健福祉手帳所持者の推移は以下のとおりです。

(単位：人)

障害等級	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
1 級	30	28	29	38	37
2 級	99	101	103	113	119
3 級	31	30	43	40	41
合 計	160	161	175	191	197

※神奈川県精神保健センター「精神保健福祉の現状」(各年3月31日現在)

(2) 障害支援区分の状況

障害者自立支援制度では、サービスを利用する前に、障害者の心身の状態を表す「障害支援区分」を認定します。

本町の障害支援区分の内訳は以下のとおりです。

(単位：人)

障 程 度 区 分	区 分 別 計	比 率
区分1	0	0%
区分2	22	23.16%
区分3	22	23.16%
区分4	19	20.00%
区分5	17	17.89%
区分6	15	15.79%
合 計	95	100%

※平成29年3月31日現在

(単位：人)

障害支援区分あり	区分なし	合 計
95	46	141

※障害者自立支援制度では、障害者の心身の状態を表す「障害支援区分」に応じて希望のサービスや介護を必要とする程度、生活環境などを考慮して利用するサービスの種類や量を市町村が決定(支給決定)します。

3. 障害福祉サービス等の利用状況

(1) 障害福祉サービス

①自立支援給付・障害児通所支援

介護給付・訓練等給付サービスの利用実績は、以下のとおりです。

(平成29年3月提供・4月審査分)

サービス種類	支給決定者数	利用者数	利用回数
訪問系サービス	23人	18人	266.5時間
居宅介護	20人	17人	248.5時間
うち身体介護中心	5人	5人	133.5時間
うち通院介助中心(身体あり)	4人	2人	7時間
うち家事援助中心	16人	13人	108時間
うち通院介助中心(身体なし)	1人	0人	0時間
うち通院等乗降介助	0人	0人	0回
重度訪問介護	0人	0人	0時間
行動援護	1人	0人	0時間
同行援護(身体あり)	2人	1人	18時間
同行援護(身体なし)	0人	0人	0時間
重度障害者等包括支援	0人	0人	
日中活動系サービス	117人	108人	1954人日
生活介護	57人	56人	1,101人日
自立訓練(機能訓練)	2人	1人	22人日
自立訓練(生活訓練)	0人	0人	0人日
宿泊型自立訓練	0人	0人	0人日
就労移行支援	6人	4人	63人日
就労移行支援(養成施設)	0人	0人	0人日
就労継続支援(A型)	9人	9人	170人日
就労継続支援(B型)	43人	38人	598人日
短期入所	25人	7人	24人日
療養介護	2人	2人	54日
共同生活援助	17人	17人	493日
施設入所支援	18人	17人	519日
小計	202人	169人	
サービス利用計画作成費	139人	15人	
児童発達支援・放課後等デイサービス	52人	51人	365日
障害児支援利用計画作成費	52人	4人	
総計	445人	239人	

②自立支援医療

自立支援医療の利用実績は、以下のとおりです。（平成28年度年間利用分）

サービス種類	サービス内容	利用者数
自立支援医療	身体に障害を持つ方の障害の程度を軽くするための治療や精神疾病をお持ちの方が通院するための医療費を助成します。 利用にあたっては、事前申請により医療サービスの必要性の認定を受けて、医療サービスを受けることができます。	
更生医療		23 人/年
育成医療		3 人/年
精神通院医療		354 人/年

③補装具費の支給

補装具費の支給実績は、以下のとおりです。（平成28年度年間利用分）

サービス種類	サービス内容	利用者数
補装具費支給	障害者（児）の失われた部位や障害のある部位を補い、日常生活を容易にするための補装具の購入費又は修理費を支給します。	52 人/年 (購入 30 人) (修理 22 人)

<対象となる補装具>

視覚障害児者	盲人安全杖・義眼・眼鏡
聴覚障害児者	補聴器
音声・言語機能障害児者	重度障害者用意思伝達装置
肢体不自由児者	義手・義足・装具・車椅子・電動車椅子・歩行器・座位保持装置・歩行補助杖（Ｔ字杖を除く）
肢体不自由児	座位保持椅子・起立保持具・排便補助具・頭部保持具
呼吸器・心臓機能障害者	車椅子

（２）地域生活支援事業

地域生活支援事業の利用実績は、以下のとおりです。

（移動支援・日中一時は平成29年3月提供・4月審査分、その他は平成28年度年間利用分）

サービス種類	利用者数	利用回数
障害者相談支援事業		
支援センター風		延 3,002 人/年
地域生活サポートセンターとらいむ		延 379 人/年
葉山町こころの相談室ポート		延 836 人/年
コミュニケーション支援事業		
手話通訳者派遣	11 人	24 回/年
手話通訳者設置	5 人	34 回/年
日常生活用具給付事業	128 人	693 件/年
移動支援事業	29 人	431 時間/月
地域活動支援センター事業	とらいむ 28 人	延 58 人/年
	ポート 83 人	延 5,528 人/年
日中一時支援事業	0 人	0 日/月

(3) その他の福祉サービス

障害者自立支援法とは別に町が独自に実施するサービスの利用実績は、以下のとおりです。
(平成28年度年間利用分)

サービス種類	サービス内容	利用者数	利用回数
雇用報奨金支給事業	障害のある人を雇用する事業者に雇用報奨金を支給します。	7人	6事業所
訪問入浴サービス	自宅での入浴が困難な重度障害者に入浴車が訪問し、入浴サービスを行います。	1人	72回/年(月6回)
送迎サービス	移動が困難な重度障害者にハンディキャブにより送迎を支援します。	75人	510回/年
住宅設備改良費補助事業 ※国・県補助あり	重度障害者の在宅生活を支援するため、住宅改良費用を助成します。	3人	・外階段幅拡幅、手摺取付工事 ・手摺設置 ・階段転落防止扉設置工事 ・玄関、トイレ、廊下洗面の手摺設置工事
重度障害者燃料費助成事業	重度障害者の社会参加促進を図るため、燃料費の助成又はタクシー券を交付します。	184人	100/月
重度障害者タクシー券交付事業		363人	24枚/年 (1枚600円)
障害児者通所交通費支給事業	経済的負担軽減を図るため、障害者施設の入所・通所に係る交通費を助成します。	73人	37施設
障害者福祉施設利用者助成事業	障害者施設のグループホームまたはケアホームに入居している障害者に対し家賃の一部を助成します。	13人	月額10,000円(上限)
重度障害者医療助成事業	経済的負担軽減を図るため、重度障害者の医療費(自己負担分)を助成します。	394人	・身体手帳1～2級、 ・身体3級かつ知能指数50以下、 ・知能指数35以下、 ・精神手帳1級

4. 障害児の教育環境

町内の保育園等の障害児数は以下のとおりです。

(単位：人)

		平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
保育園	施設数	2	2	3	5	5
	障害児数	2	2	1	2	2
障害児通園施設 (たんぽぽ教室)	施設数	1	1	1	1	1
	通園児数	33	23	26	22	24

※子ども育成課（各年4月1日現在）

町内の小中学校の特別支援学級の状況は以下のとおりです。

(単位：人)

特別支援学級		平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
小学校 (4校)	学級数	10	11	11	11	12
	在学者数	37	50	48	46	49
	職員数(内常勤数)	24(11)	25(11)	26(13)	28(13)	28(14)
中学校 (2校)	学級数	6	6	6	4	6
	在学者数	15	15	16	15	23
	職員数(内常勤数)	10(6)	10(6)	12(7)	9(5)	13(7)

※学校教育課（各年5月1日現在）

町内の通級指導教室の通級児数は以下のとおりです。

(単位：人)

通級指導教室		平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
言語障 通級指導教室	通級児数	26	42	43	43	42
	職員数	2	3	3	3	4

※（各年4月1日現在）

